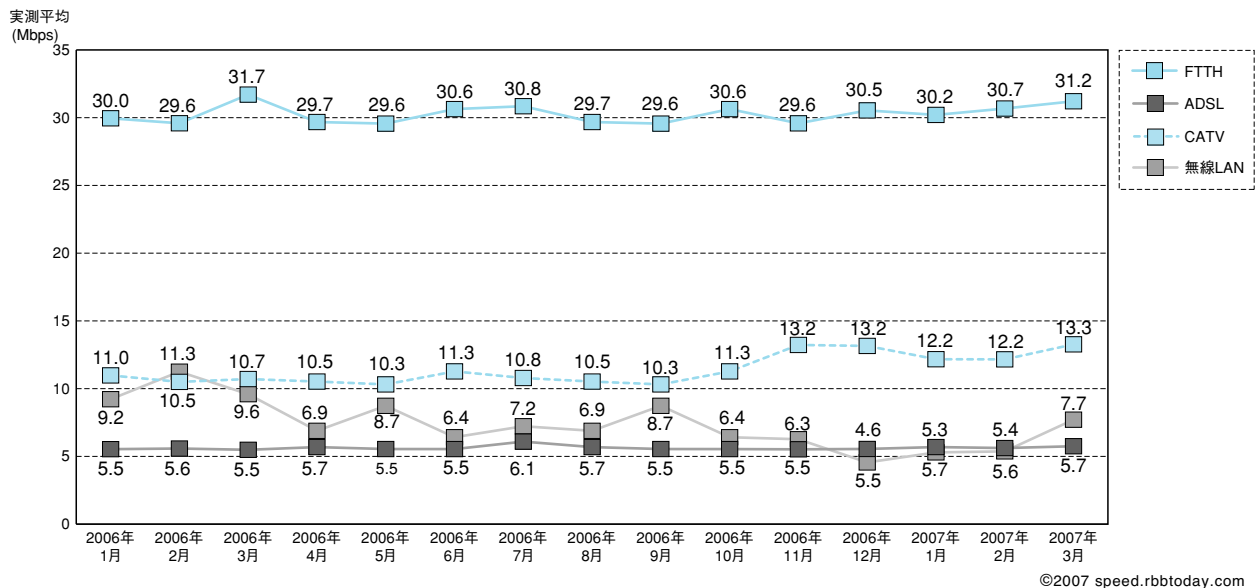


## 実測スピード

### CATVの実速度が上昇、FTTHとADSLは横ばい、無線LANは乱高下から上昇へ

資料4-1-8 回線別実測平均速度



ADSLにおいては、ほとんど変化がなく、普及を終えて他の種別への移行が進んでいることがうかがわれる。FTTHもほぼ横ばいだが、CATVは2006年の終わりのころから上昇傾向が見られる。古い低速な設備からの刷新が進んでいるのではないだろうか。これらに対して、アクセスポイントの増加が続く無線LANでは、大幅な上下動になっている。これは、実測定の場合、有線に比べて定点観測になりづらい無線LANの特性が影響しているようだ。月平均では2006年末に底を打ち、2007年は上昇基調を示している。

### ブロードバンド回線の実測平均速度について

資料4-1-8から4-1-12で集計した回線速度のデータは、RBB TODAYのスピード計測サイト<sup>(\*)</sup>のログデータがもとになっている。調査期間中にこのサイトにアクセスして自分の環境の回線速度を計測したすべてのユーザーの結果データを、所定の条件でフィルタリングして異常なデータを取り除き、集計して平均速度を求めている。このサイトを使って得られるデータは、個々の環境やそのときの条件などに依存するが、独自プロトコルを使ってできる限り信頼性の高い値が出るように工夫している。また、

当該サイトでの月間計測数は40万を超え、統計データとしても十分な精度と信頼性を持っている。

計測に際しては、計測専用サーバーと専用プロトコルを用い、測定サーバー側の条件を一定にしている。また、計測サーバーは、プロバイダー間のバックボーンネットワークの影響を受けにくくするために、IX (Internet Exchange) に近い場所に設置している。加えて、同時に接続を許可して計測するユーザー数を制限することで、確保した帯域を超える状態で計測し続けることがないよ

うにし、生じる誤差を最小限に抑えている。

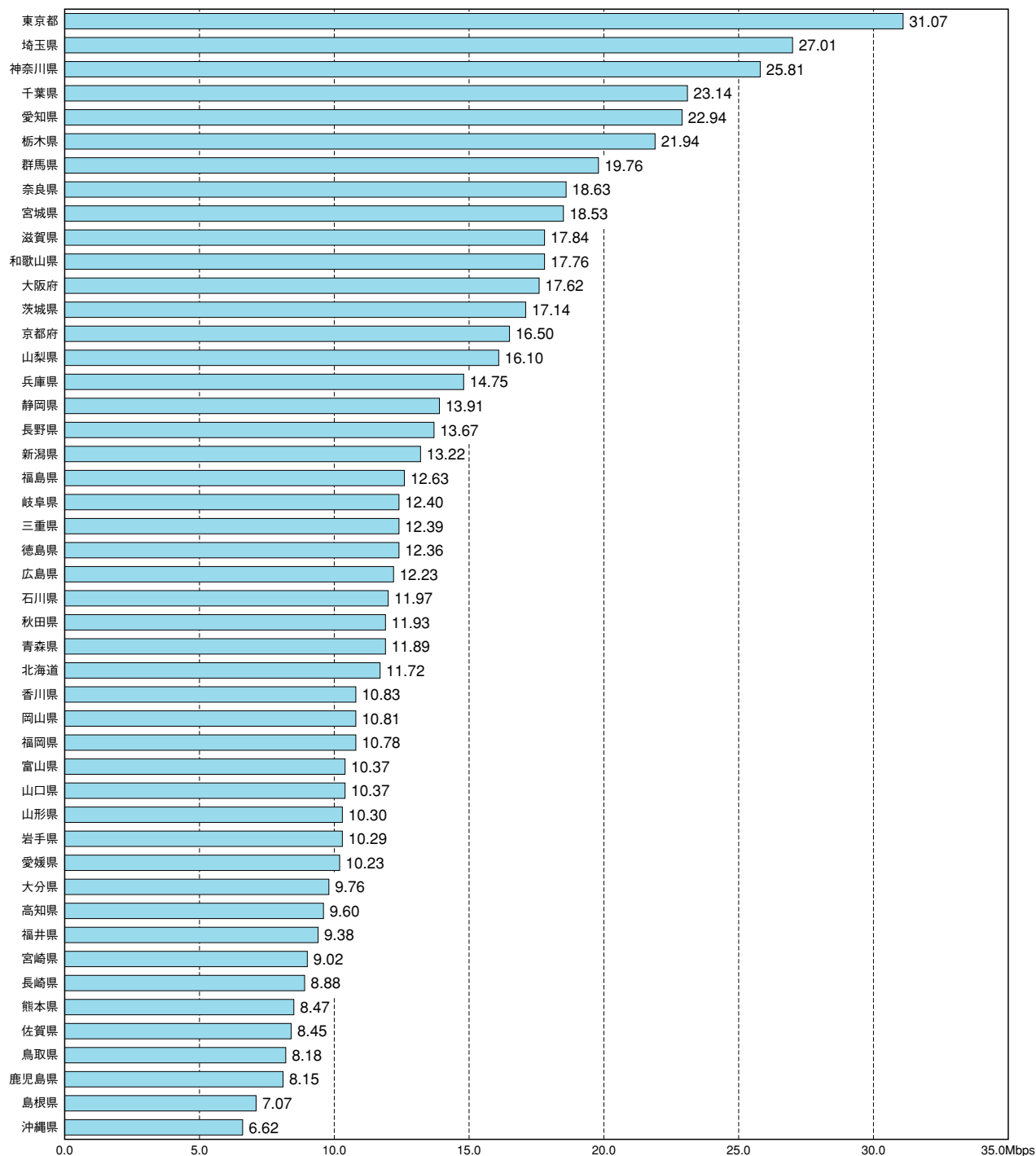
なお、発信地（都道府県）と回線の種別については、2006年10月分まではユーザーが入力していたので、未入力および妥当ではないと判断できるデータは計算から除外した。2006年10月31日分以降については、最新の分析手法を導入してIPアドレスを用いた発信地と回線種別の解析を行うことで、必要十分なデータの質と量を確保している。

(\*) RBB TODAYの計測サイト <http://speed.rbbtoday.com/>

## 実測スピード

全回線のダウンロード平均速度では首都圏4都県と愛知、栃木が20Mbpsを超える

資料4-1-9 都道府県別実測平均速度（ブロードバンド回線全体）



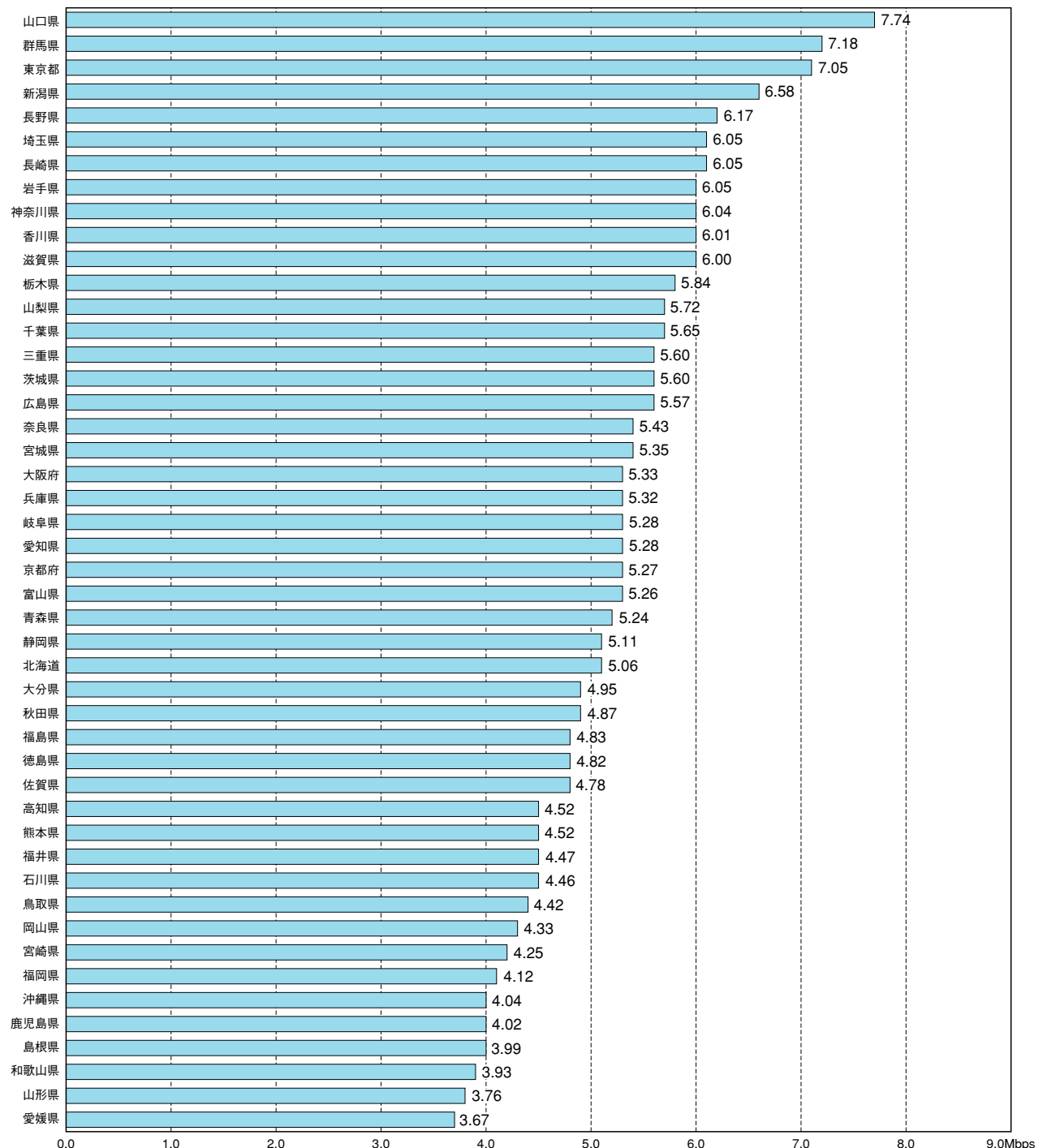
※2006年10月31日から2007年4月2日までの平均値 ©2007 speed.rbbtoday.com

測定データが寄せられたIPアドレスなどを用いて、最新の手法により発信地を特定できた103万5277件のデータから算出した。昨年度の統計と比べると、上位（首都圏4都県）と最下位の沖縄県は変わっていないが、上位と中位、中位と下位との間に見られた落差はなくなった。

実測スピード

ADSLのダウンロード平均速度は山口、群馬、東京が7Mbpsを超える

資料4-1-10 都道府県別実測平均速度 (ADSL)



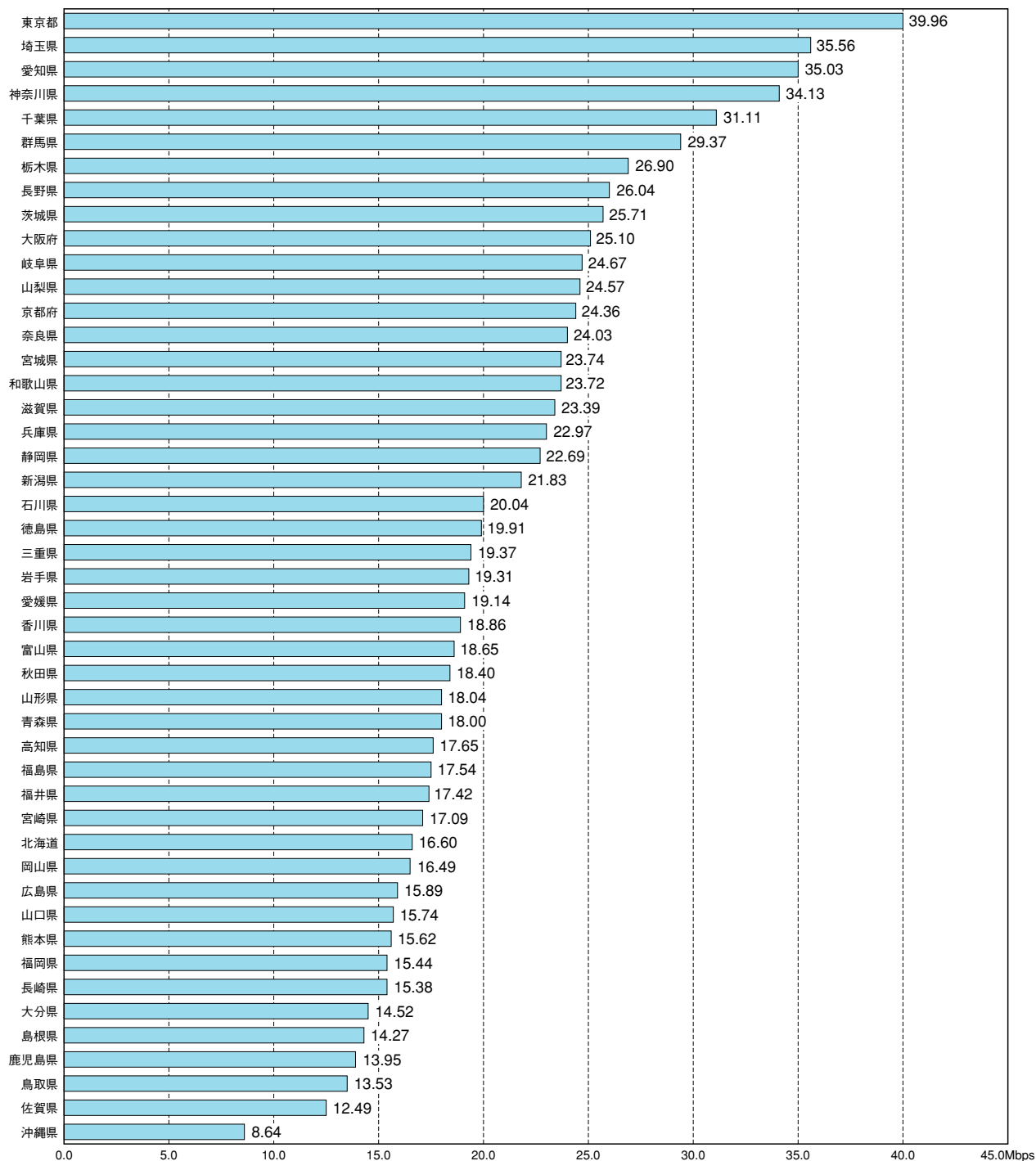
※2006年10月31日から2007年4月2日までの平均値 ©2007 speed.rbbtoday.com

測定データが寄せられたIPアドレスなどを用いて、最新の手法により分析した結果として、回線種別がADSLであり、発信地を特定できた23万9623件のデータから算出した。昨年度の統計と比べると、大きく変わっており、順位の地域性は弱い、下位15県のうち14県が西日本であり「東高西低」の傾向が見られる。

## 実測スピード

### FTTHのダウンロード平均速度は東京、埼玉、愛知が35Mbpsを超える

資料4-1-11 都道府県別実測平均速度 (FTTH)



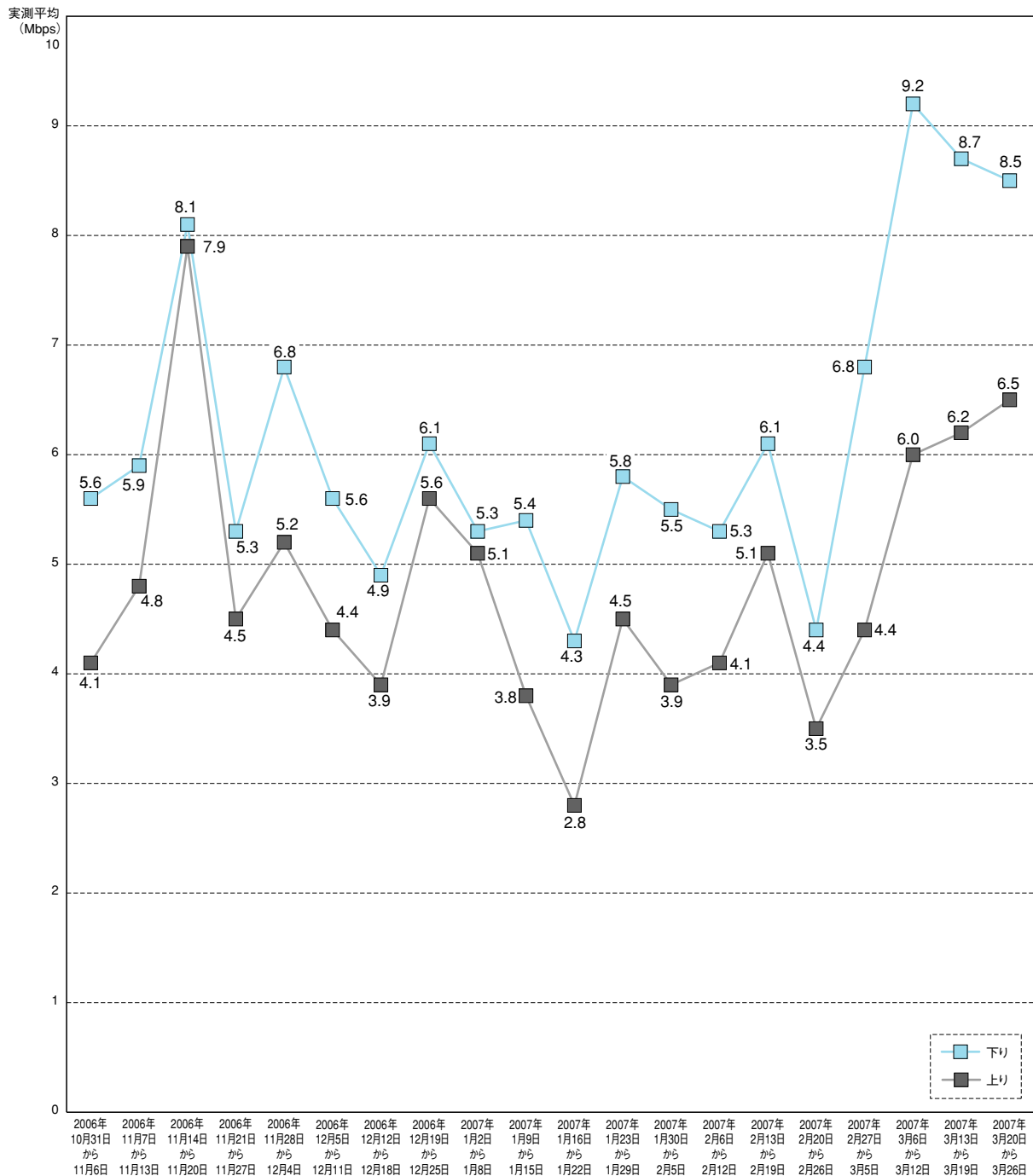
※2006年10月31日から2007年4月2日までの平均値 ©2007 speed.rbbtoday.com

測定データが寄せられたIPアドレスなどを用いて、最新の手法により分析した結果から、回線種別がFTTHで、発信地を特定できた51万4262件のデータから算出した。昨年度の統計と比べると、上位県と中位県との間に見られた落差は見当たらなくなったが、トップと最下位の速度差はまだ4.6倍以上あり、改善が急がれる。

# 実測スピード

## 無線LANのスピードは乱高下から上昇基調へ

資料4-1-12 無線LANの実測平均速度推移



©2007 speed.rbbtoday.com

回線別実測平均グラフのうち2006年後半以降の無線LANのデータを週単位にして、上りのデータを書き加えた。2007年1月までは、上り下りともに大幅な上下動になっている。その後、2007年は上下動はあるものの上昇基調を示しており、3月からは上りは約6Mbps、下りは9Mbpsで安定しつつあるようだ。



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)